

まるごとじんけん

発行：2025(令和7)年7月5日 淡路市・淡路市教育委員会・淡路市人権教育研究協議会
編集：淡路市人権教育研究協議会広報委員会 ※淡路市 HP(よく見られる情報→人権広報)



第
75
号

おかげさまで淡路市人教は20周年



設立二十周年に思う

淡路市人教会長 山添 繁

淡路市の誕生とともに歩み始めた淡路市人権教育研究協議会（以下淡路市人教）も二十周年という節目の年を迎えました。

路市人教は「学びを心の豊かさ」というスローガンのもと、人権教育・啓発に取り組んでまいりました。

二〇〇五（平成十七）年六月十四日、淡路市人教の設立総会が開かれ、初代会長として平田國雄さんが選出されました。それまで旧五町で取り組まれてきた成果をもとに、さらに発展させるべく「人権文化」「共生のまちづくり」をキーワードとして新たな歩を踏み出しました。

二度の市民人権意識調査を踏まえて策定された「人権まちづくり基本計画（二次・二次）」に基づき、住民一人ひとりの人権が尊重され、誰もが生きがいを実感できるまちづくりを目標に活動を続けています。

この二十年間を振り返ってみると、人口減少、少子・高齢化、格差社会、いじめ・不登校・子どもの貧困、気候変動、自然災害、コロナ禍、ネット上の誹謗中傷など、枚挙に暇がないほど厳しい状況が続いているなかであって、淡

路市人教は「学びを心の豊かさ」というスローガンのもと、人権教育・啓発に取り組んでまいりました。二度の市民人権意識調査を踏まえて策定された「人権まちづくり基本計画（二次・二次）」に基づき、住民一人ひとりの人権が尊重され、誰もが生きがいを実感できるまちづくりを目標に活動を続けています。

淡路市誕生から二十年、一人ひとりが谷川さんの詩にあるように、自分と他人のなかに美しさ、醜さを公平に見て

取ることができるよう、自分の狭い思い込みを捨てて、自分を他人の視線で見つめる力を磨いていきたいものです。最後になりましたが、これまで淡路市人教を支えていただいた多くの方々に感謝を申し上げます。

定期総会を開催

5月22日（木）淡路市役所において、淡路市人教定期総会を開催しました。

今年度の活動方針『「学び」をこころの豊かさへ』とつながり、つながることとでさらに学び、学んだことをまちづくりに生かす』をテーマに行政、学校、地域と連携して人権のまちづくりに取り組みます。

記念講演

「誰もが安心して 差別のない地域で

暮らせる まちづくりをめざして」

定期総会后、中村 雄介さん（特定非営利活動法人暮らしづくりネットワーク北芝）を迎え、講演会を行いました。



ワークショップの様子

役員紹介

会長

山添 繁（二宮支部長）

副会長

向田 卓司（津名支部長）
栗山 靖（岩屋支部長）
坂恵 正和（北淡支部長）
織田 裕行（東浦支部長）

生きづらさを抱えた若者たちの「この地域でなんかしたいねん」という声から生まれたYDP（やったるでいプロ）、子どもが自分の力で「だれかのためになること」「自分の未来のためになること」をすれば稼ぐことができる地域通貨「まーぶ」など、誰もが担い手となり、地域のために取り組むまちづくりについて、お話しいただきました。後半は、グループごとに、「誰かにやってほしいこと」と「やってあげられること」を書き、マッチングさせるワークショップを行いました。

講演を通じて、それぞれの持つ小さな「できる」を持ち寄れば、まちの課題が解決でき、本人の生きる力にもなることを学びました。

淡路市じんけんイベントのご案内

地域・家庭・職場の中でお互いに信頼し合える関係づくりには、相手を尊重する人権意識が大切です。淡路市人教は、多様な人々と出会い、「多様性を尊重できるまちづくり」をめざします。参加のお申し込みは、下記のお問い合わせ先へご連絡ください。

◆じんけん市民講座

開催日	場所・開催時刻	テーマ・学習内容	講師
9月30日(火)	淡路市役所 2号館3階 大会議室 14時～16時	(分野) 高齢者 「(仮) いきいき100歳体操の取組」	100歳体操グループ・ 淡路市役所地域福祉課
10月16日(木)		(分野) 貧困 「(仮) 若者の貧困」	認定NPO 法人D×P 理事長 今井 紀明さん
11月19日(水)		(分野) 平和 「(仮) ウクライナでの体験」	ジャーナリスト 玉本 英子さん
1月16日(金)		(分野) 命 「(仮) 震災を語り継ぐこと」	震災語り部2世 米山 未来さん

◆女性のためのチャレンジ相談

開催日時	場所等	内容	相談員
7月24日(木) 9月4日(木) 11月11日(火) 1月20日(火) 3月3日(火)	淡路市役所 ①13:30～ ②14:30～ ③15:30～ (各50分)	あなたの一步を応援します! 「再就職」、「起業」、「好きなことを仕事にしたい」など何かにチャレンジしたい女性のための無料個別相談です。	特定社会保険労務士 ニシモト事務所代表 西本 恭子さん

◆人権教育住民学習支援事業をご活用ください

淡路市人権教育研究協議会では、市民が主体となる人権学習を支援しています。各種団体(町内会・老人クラブ・保護者会等)で集まる機会に、人権をテーマにした講演会やDVD上映(DVDは市民人権課で貸出します)等を実施された場合、助成を行います。

【活用例】町内会の総会前に人権DVDを上映

30名利用 研修時間45分(DVD35分+視聴後に意見交換10分)

飲物代:(200円×30名)+事務経費:1,000円

合計7,000円を助成

※事前にお問い合わせください。

▽▼お知らせ▲▲

市民人権課 人権推進係は、
「淡路市役所1号館2階」にあります。

■問い合わせ先

淡路市市民生活部市民人権課人権推進係

〒656-2292 淡路市生穂新島8番地

電話 0799-64-2521

F A X 0799-64-2565

第19回淡路市人権シネマの集い

夜明けのすべて

all the long nights



見終わった時、生きることが少し楽になる、心に優しい物語です。

申込不要

入場無料

場所

淡路市立サンシャインホール

日時

令和7年7月19日(土)

昼の部 13時30分～
夜の部 18時～

【全国一斉「こどもの人権相談」強化週間】

「こどもの人権110番」

「いじめ」、体罰、児童虐待など、こどもをめぐる様々な人権問題について、電話相談を受けます。

令和7年8月27日(水)～9月2日(火)

午前8時30分～午後7時まで

(ただし、30日・31日は午前10時から午後5時まで)

☎0120-007-110(全国共通・無料)

◎相談は無料 秘密は厳守します。

- 担当者 人権擁護委員、法務局職員
- 内容 学校における「いじめ」、体罰、児童虐待など、こどもをめぐる様々な人権問題
- 問い合わせ 神戸地方法務局人権擁護課
☎078-392-1821

※上記の期間以外は、(月)～(金)の午前8時30分～午後5時15分まで電話相談を受けています。

HYOGO ヒューマンライツ 作品コンテスト募集

■応募締切

令和7年9月5日(金) [当日消印有効]

■募集内容

人の優しさや思いやり、支え合うことのすばらしさなどを表現した作品を募集します。兵庫県内在住、在勤、在学(プロを除く)の方で、未発表の自作の作品に限ります。

- 文芸部門(小説・童話・手記・作文・詩)
- 動画部門(15～30秒以内の動画)
- イラスト部門

(ハガキサイズからA4サイズまで)

■問い合わせ

〒650-0003

神戸市中央区山本通4丁目22番15号

(公財)兵庫県人権啓発協会

☎078-242-5355 FAX 078-242-5360

Eメール info@hyogo-jinken.or.jp

うちの学校 紹介しまあ!

その36 多賀小学校



【いのちを大切にし、

笑顔で輝く学校】

多賀小学校は、明治七
年に設立され、昨年百五十
周年を迎えました。学校教
育目標に「いのちを大切に
し、笑顔で輝く学校」を掲
げ、子どもたちが心豊かに、
安心して学べる環境づくりに
努めています。

すぐ隣には、日本最古の
神社のひとつである伊弉諾
神宮があり、毎日参拝客
でにぎわいながらも、穏や
かな空気に包まれています。
地域の方々も学校の教育活

動に協力的で、子どもたち
の成長を温かく見守ってく
ださっています。
児童同士のつながりは強
く、学年を超えて仲良く
助け合う姿が日常の風景と
なっています。少人数ならで
はの家庭的な雰囲気の中で、
異年齢の交流が自然に生ま
れ、思いやりの心が育まれて
います。

また、一人ひとりの個性
や学びの進度に応じたきめ
細やかな指導ができるのも、
多賀小学校の大きな特長で
す。誰もが主役になれる環
境の中で、自分らしく、の
びのびと学び、成長してい
ます。四月には、毎年恒例
の遠足で多賀の浜まで徒歩
で出かけました。六年生が
考えたゲームに挑戦したり、
砂浜に落ちていた貝殻を集
めたりしながら、どの子も
心ゆくまで潮風を感じ、楽
しいひと時を過ごすことがで
きました。



六年生を中心に活動する様子



あと少しで到着

豊かな自然と歴史、そし
て温かい人々に囲まれながら、
多賀小学校の子どもたちは、
今日も笑顔で学び続けてい
ます。

ぽわいんと手話!!

第64回

「デフリンピック」

手話は、ろうあ者
が日常使用している
コミュニケーションの
方法です。
このコーナーでは、
手話や、ろうあ者の
生活等を紹介します。



①



②

両手親指と人差し指
で輪を作り、向かい
合わせるようにして、
交互に2回つける。

『デフリンピック』

東京2025デフリンピッ
クが11月15日から26日まで
の12日間、開催されます。

デフリンピックとは国
際的な「きこえない、きこ
えにくい人のためのオリ
ンピック」です。国際手話の
ほか、スタートランプや旗
などを使った視覚による情
報保障が特徴です。選手は
「補聴器」などを外した状態
で聞こえる音声で55デシベ
ル(普通の声での会話が聞
こえないレベル)を超えて
おり、各国の「ろう者スポー
ツ協会」に登録されている

選手で記録、出場条件を満
たした人が参加できます。
会場に入ったら選手たち
は、試合の時も練習の時も
補聴器など聞こえをサポート
する器具を身につけるこ
とはできません。なぜなら
選手同士が「耳の聞こえな
い立場で公平にプレーす
る」ためだからです。

淡路市からもデフリン
ピックを観に行く方や、ポ
ランテアで参加される方
がいらっしゃるのではない
でしょうか。

「わんぽいんと手話」では、
今回からデフリンピックに
ついて連載します。

協力：淡路聴力障害者協会 手話サークル津名

日頃は人権推進事業にご協力を
いただきまして、ありがとうございます。
人権啓発部署へ配属され
て二年四か月。人権啓発を推進す
る担当者の目線で記したいと思
います。

市民の方々が人権啓発事業に接
する機会としては、講演会、人権
映画、市民講座、住民学習支援事
業としてのDVD視聴な
どがあります。兵庫県は
全国で唯一独自で人権啓
発DVDを毎年制作して
います。令和七年度の推
奨作品は『あなたがいる
庭』です。「ごども」「社会
的擁護」がテーマです。

人権DVD視聴の大
切な視点としては、①新たな気づ
きがあったのか②すべての人権課
題を他人事とせず自分たちにでき
ることは何か③周りが幸せと感じ
られるために自分に何ができるの
か④学んだことが日常生活につな
がっているのか⑤正しく知る事が
人権課題の解決に必要であること
を認識できたか、などです。



コラム
人権の眼 No.75

「人権DVD作品視聴を
お勧め!」

淡路市市民人権課 梶屋 直司

私の好きな作品に『くうとしの』
があります。この作品は、認知症の
犬と介護猫の実話を元にした作品
です。思いやりや支え合いの精神、
生命の尊重、動物愛護、友人への敬
愛、テーマはとても深いです。大切
な人が認知症になってしまったら、
あなたは何をしてあげることがで
きるでしょうか。

啓発DVDの上映時間
は三十分程度の作品が多
いですが、私がこれまで
視聴した作品にはきつち
りと胸を撃たれています。
どちらかと言えば、か
すった程度ではなく、命
中です。しかも回数を重
ねて視聴してもやっぱり

感動します。人それぞれで感じ方は
異なるので、そんなことはないかも
しれません。ぜひ試みに地域やグ
ループの方々と一緒にご視聴くださ
い。人権DVDを通して、誰かに支
えられていることへの感謝、今度は
自分が誰かを「そんな」前向きな一
歩」に繋がるきっかけをこれからも
お届けしていきたいです。

2024人権標語

【小学校・中学校の部】

特選	嫌(や)な自分 過去に向かって 巴投げ	東浦中学校3年	中村 帆花
入選	教室で ちゃんと輝く 私色	東浦中学校3年	高島 沙綺
入選	寄り添って 目指そう心の バリアフリー	一宮中学校1年	中山 紗彩
入選	その投稿 削除できない デジタルタトゥー	岩屋中学校2年	塚本 麻友乃
佳作	勇気出し さし出すその手が いじめゼロ	北淡中学校2年	望月 桃羽
佳作	多様性 誰もが輝く 一番星	津名中学校1年	新田 理奈
佳作	話す時 スマホじゃなくて 目を見よう	一宮中学校2年	尾崎 美心
佳作	守り合おう 個性豊かな その花を	津名中学校1年	酒井 彩羽
佳作	生きている たったそれだけ 未来がある	一宮中学校3年	羽坂 保純
佳作	やさしさは 太陽より ぽっかぽっか	津名東小学校4年	長野 斗哉

【高等学校・一般・PTAの部】

佳作	ひとりじゃない 必ず味方は そばにいる	東浦中学校PTA	安賀 沙奈英
佳作	「アカン子」と 言わず教える 「アカン事」	津名東小学校PTA	高田 天志
佳作	考えよう 投げる言葉と 受け取る気持ち	中田小学校PTA	石間 朋子

【タテのカギ】

- ① SNS事業者に対し、誹謗(ひぼう)中傷などの投稿への迅速な対応を義務づける法律の略称で、本年4月に施行された
- ② 寝ようとする時、寝てまもなくのこと
〇〇な
- ③ 地震の大きさを表す単位の1つ
- ④ サケ科の淡水魚
英語でレインボートラウト
- ⑤ 世話をして成長させる 保〇
- ⑥ 〇〇科の1年生植物 高さ約1メートルで中央アジア原産 繊維から糸・織物を作る種子から「〇〇二油」を取る
- ⑦ たいまつ、かがり火
- ⑧ 魅力によって人の心をひきつけ、まどわせること
- ⑨ シャリ(酢飯)とネタ(主に魚介類)を組み合わせた和食のこと
- ⑩ お互いに親しく、共に活動や交流をして、助け合う関係にある人

【ヨコのカギ】

- ① その時の商品としての価格
- ② ねじの頭の溝に当てて回し、ねじをはめ込んだり抜き取ったりする道具
- ③ 航空機が互いに接触しそうになる、または危険なほど接近すること
- ④ 湖や沼などに浮かんでいる島のようなもの泥炭や植物の枯れたものなどの集まりで、植物が生えている場合もある
- ⑤ 笑点の司会者、春〇亭昇太
- ⑥ 世界で初めて宇宙に行った犬
- ⑦ 気に入ること、心惹かれること
- ⑧ 練習のために本式の場合と同じ形式で行うこと
- ⑨ 物事の状態や、人との関係、または自分の内面の感覚が、望ましい状態にあること
〇〇〇んじ
- ⑩ 人に合図を送るために、片目をまばたかせること
- ⑪ 西郷隆盛の飼っていた犬の名前
銅像になっている

クロスワードクイズ

①イ			④ア	⑥	⑧	⑨
		②キ				エ
⑪						
⑫	カ		⑭	⑦		⑩オ
⑬		③		⑮		
		⑯	⑤			
⑰		ク			⑱ウ	

★8文字(ア～ク)のできる言葉が答えです。

ア イ ウ エ オ カ キ ク

ヒント→表紙にでています

◆クイズの答え、住所・氏名・年齢(学年)とご意見・ご感想・イラストなどをハガキもしくはQRコードからご応募ください。正解者の中から抽選で図書カードをプレゼントします。



【あて先】〒656-2292 淡路市生穂新島8番地
淡路市 市民人権課 クロスワードクイズ 係
【しめきり】2025年9月1日(月) (当日消印有効)

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

第74号
の答え

「ジユウミンガクシユウ」
(住民学習)

①	②	③ア	④	⑤	⑥
ろ	う	じ	ん	く	ら
⑩コ				⑪エ	オ
う	い	ご		み	かん
ば		⑫		カ	
		ほ	う	が	ん
⑬ク					⑭
し	ろ	う		え	い
ん		⑭	⑦		⑧
		こ	ね		な
せ		⑮キ		⑨	
		く	す	だ	ま
⑯	ケ		⑰	ウ	
つ	ゆ		こ	う	え

小学校低学年・中学校の部

2024 人権ポスター入賞作品



入選 高岸 紗来 (津名中3年)



特選 中島 愛子 (岩屋中3年)



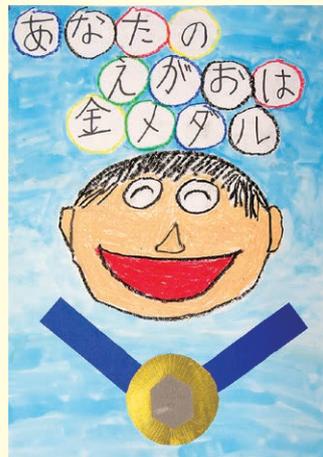
入選 森本 莉彩 (岩屋中1年)



入選 上杉 蘭 (岩屋中3年)



佳作 佐奈喜 琉乃 (津名中1年)



認知症施策推進ポスター
柏木大遥 (北淡小3年)



佳作 上野 滯 (津名中3年)



佳作 出口 いづみ (岩屋中1年)



佳作 楠 知惟 (津名中3年)



佳作 柚原 理玖 (一宮中2年)

事務局
淡路市役所市民生活部市民人権課

〒656-2292
淡路市生穂新島8番地

TEL 0799-64-2521 FAX 0799-64-2565

e-mail: awaji_jinken@city.awaji.lg.jp

